

ナツクだより 第七十二号



新春を迎え

|| 高相理事長挨拶 ||



あけまして

おめでとうございます。

皆様におかれましては、つつがなく新しい年をお迎えることと思えます。



当施設は、本年四月をもちまして開設二十周年を迎えることとなりました。これもひとえに、ご家族様、ボランティアの方々、地域の皆様方の貴いご支援の賜物と心より感謝申し上げます。

皆様ご承知のとおり、昨年当施設は医師、看護師の医療体制が変更となりました。

小林施設長、井上看護部長を中心に医療面の充実に大きな進歩がみられたことが感じられました。新体制にスタッフの方々の強力な支えがあったからこそその成果と自負しているところです。

今後もご利用者様、ご家族様の心に寄り添う、きめ細やかな介護を心掛け、安心、安全をモットーに、笑顔あふれる施設づくりを目指して邁進してゆく所存です。本年もよろしくお願い申し上げます。

□ 秋のバスハイイク近隣公園へ



「外気浴は気持ちがいいわね〜いっぱい空気を吸いましょう。」

「あの山はなんていう名前？二つ揃っているから双子山かしら？」 「名づけ親だわね〜」と会話も弾み、秋の日差しをたくさん浴びて帰途につきました。 述べ百十八名

□ ころ柿作り / 白菜漬け (十一月)



秋の風物詩ころ柿



□ 手作りおやつ *薩摩芋の黄粉団子 / たこ焼



□ 芋掘り / 焼き芋会



今年成長が良く、大きな薩摩芋をたくさん収穫することができました。『やったー♪』とロクに歓喜の音が聞かれました。その翌週に焼き芋会を



実施。炭火で温めたホクホクで軟らかいお芋を美味しくいただきました。『外で食べるのは最高だね！』と青空の下で晩秋の行事を満喫しました。

◇ 音楽ボランティアご披露♪



※空野晋平様(栃木県在住)

遠路ご来所され、懐メロ十曲を披露してくださいました。豊かな歌声に感動し、一緒に歌って懐かしさに浸りました。

※アカデミーの皆様(八名)

季節の曲や歌謡曲をハーモニカでご披露。美しい和音に聴き入りました。音楽に合わせて楽しく体操も行いました。

◇和泉愛児園園児(百二十六名)来所



十月十日の運動会を控え、本番さながらに元気に体操や踊りを披露してくださいました！招待状もいただきましたが：今回は参加できずに残念でした。



◇千塚小学校五年生(総合学習)

明るく可愛らしい皆さんとのふれ合いに目を細めてく大変嬉しい様子でした♪



近隣の千塚小学校五年生と風船バレーや考えてきてくれたゲーム等でふれ合いました。相互に質問し合う中で昔と現代の生活の違いを感じながら交流を深める事ができました。大変有意義な時間を過ごせたと思います。



□クリスマス会(各階)☆

各階のアイデアで個性的に♪

《二階・三階》サンタ率いるソリの籠に玉を投げ入れるゲーム

《四階》クリスマスソング披露と歌ゲーム

今年の無事に感謝し、来年の幸せを祈り、大爆笑の楽しいXmas会を催しました。



【感染症対策委員会より】

《この冬もご注意を！》

インフルエンザ&ノロウイルス流行のピークを迎えます。

日頃の予防で感染症を防ぎましょう！

＊く日頃の心がけく＊

●適切な湿度を保ちましょう。

《冬室内湿度40く60パーセント》

●毎日の手洗い・うがいをしっかりとしましょう。

●食事や休養で身体の調子を整えましょう。

●マスクの着用を心掛けましょう。



【寄贈品】ありがとうございました！

保坂一信様(甲府市上積翠寺町)が、自然素材で作った屋形船の行燈を贈ってくださいました。



以前も可愛らしいオブジェを頂いておりますが、今回は趣が全く違う行燈の大作です。素敵な雰囲気醸し出している船の中に思いを馳せると、とても楽しい気持ちになります。

【第十九回山梨県老健大会参加】

◆心に寄り添う看取りを目指して 内藤克博くアンケート調査から見える職員の想い

◆思いに寄り添ったケアの実践 山中淳樹くユマニチュードの手法を用いて

優秀演題賞を受賞 山中介護職員↓

【編集後記】



冬至に恒例のゆず湯を実施しました。体を温めることは風邪の予防に効果的で健康長寿に繋がると思われます。『いい香りだね！』と大変喜ばれ季節感を感じていただけました。

当施設も開設二十周年を迎え、四か月をかけて床の張替を行いました。ご利用者の皆様には大変ご迷惑をおかけしました。《亀井》



たが、綺麗に改装できました事を感謝と共にご報告いたします。

